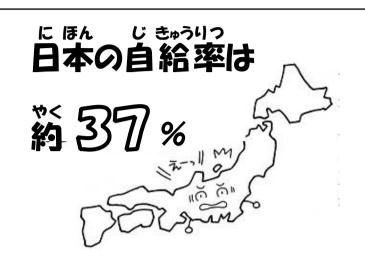


れいわ ねん がつ にち 令和4年9月30日

りくべつちょうきゅうしょく 陸別 町 給 食 センター

ちさんちしょう 地産地消について

自分たちが住んでいる地域で生産された食材を「地場産物」といいます。また、地場産物をその地域で消費することを「地産地消」といいます。地場産物は生産者の顔が見えるので安心して買えます。また、遠くから輸送せず新鮮な状態で手に入り、環境への負担も減らせます。



食料自給率とは、その国で食べている食料のうち、どのくらいが国内でまかなえているかをあらわす割合です。日本は多くの食べ物を外国から輸入していて、食料自給率は約37%(カロリーベース)しかありません。方が一輸入がストップするような事態が起こると、私たちの食生活は成り立たなくなってしまいます。そのため、地域で作られているもの、国産のものを大切にしていく必要があると言えます。

しょくりょう じきゅうりつ ぁ 食 料 自 給 率を上げるためにできること



しゅん 旬の食べ物を選ぶ





ごはん 中心のバランス のよい 食事をする



ためで残しを減らす

しょくいく じょう しゅうかくたいけん じっし 食育は場で収穫体験を実施しました

今年度も給食センターの食育は場で、保育所の園児と小学1・2年生が「じゃがいも・玉ねぎ・人参・とうもろこし」の収穫体験を行いました。今年度は雨が多く土が固いため、子どもたちは苦戦しながらの収穫作業となりましたが、楽しんでいる様子も見えました。畑では、たくさんの虫がいることや形が異なる作物があることなどを、実際に見たり触ったりすることで作物に関心を高められたと思います。収穫した作物は給食に使用しております。8月31日に「ゆでとうもろこし」、9月12日に「とうもろこしごはん」を提供しました。







☆★☆献立のお知らせ☆★☆

6日:**鶏南蛮うどん**

12日: あずきぜんざい

北海道の事業で、無償で給食に提供していただくものです。 北海道の事業で、無償で給食に提供していただくものです。 いまうちゅうがくせいたいしょう じぎょう 小中学生対象の事業ですので、保育所の園児は代替えメニュー